

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県北九州市小倉南区上葛原2-18-50

団体名 株式会社資さん

代表者 佐藤 崇史

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)		かぶしきがいしゃすけさん
団体名		株式会社資さん
(ふりがな)		さとうたかふみ
代表者氏名		佐藤 崇史
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 上葛原2-18-50
	主たる事業所	
事業概要		うどん・そば・丼店
企業・NPO法人等の別		企業
業種（企業のみ）		宿泊業、飲食サービス業
従業員数（企業のみ）		301人以上
ホームページの有無		有
ホームページURL		https://www.sukesanudon.com/

連絡先

担当部署	マーケティング・広報課
担当者	原田 浩陽
電話番号	070-7663-2606
メールアドレス	harada@sukesan.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な 取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のあ る「北九州市SD G未来都市計画 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・省エネ法・S（優良）評価事業者の獲得 ・実質自然エネルギー100%電力への一部切り替え（約3割の店舗）	ゴール ゴール7 ターゲット 7.2	指標 環境（1）② 具体的な取組 環境（1）イ
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・廃油100%リサイクル実施（店舗で使用する天ぷら油等を回収、堆肥等へのリサイクル） ・古着（制服）の速上国への寄付（制服切り替え時に旧制服をNPO法人を通じた支援） ・食材ロス削減（これまでの実績や予測をもとに適正な量での発注を行う） ・食物由来25%以上のレジ袋の全面導入（バイオマスプラ25%レジ袋の導入） ・エコバッグの配布（新店オープン時やイベント時に繰り返し使用できるエコバッグを配布） ・100%リサイクル素材のゴミ袋の導入（100%リサイクル素材のゴミ袋を店舗にて使用） ・エコ箸の全店導入（洗って使用できるプラスチック製の箸を導入）	ゴール ゴール12 ターゲット 12.3 12.5	指標 環境（2）② 具体的な取組 環境（2）ウ
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					・AIによる食材調達精度向上 ・食用油の使用削減（活性白土を通機を使用し、調理後の油から不純物を取り除き、繰り返し使用できるようにする。ろ過をすることで、新たに使用する油の使用量を低減）	ゴール ゴール12 ターゲット 12.3	指標 環境（1）② 具体的な取組 環境（2）イ
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					・お客さまの声の積極的な収集・活用（店舗のみならず、HP、SNSで寄せられるお客さまの声を確認し、商品・サービス両面での向上を図る） ・衛生対策の強化・徹底（消毒・手洗い・検温・マスク着用の徹底）	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 社会（5）① 具体的な取組 社会（5）ア
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					・バリアフリー設備の積極導入（店舗での車いす対応トイレ、スロープの設置） ・ソフト面のバリアフリー環境の整備（多言語メニュー、点字メニュー（予定）、補助犬の積極的な受け入れ、ベビーチェア設置等） ・キッチンカーでの販売・炊き出し（北九州市内7か所の児童養護施設への訪問出店していない地域での商品の提供等を行っている） ・子ども食堂への無償提供（北九州市と連携し、市内の子ども食堂へ無償での商品提供）	ゴール ゴール10 ゴール2 ターゲット 10.2 2.1	指標 社会（2）① 具体的な取組 社会（2）イ 社会（1）オ
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					・健全な労働時間・環境（標準労働時間を遵守し、ワークライフバランスを推進） ・安心して働ける職場作り（個々人の働き方に合わせたシフト、労働体系、リモートワーク、長期休暇の取得を推進）	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 社会（2）① 具体的な取組 社会（1）イ
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					・女性リーダーの登用（女性月給社員比率の引き上げ、社員への登用推進） ・外国人の積極採用（特定技能従事者やパート・アルバイトでの採用） ・障がい者雇用の推進（障がい者雇用を図るため、採用制度等策定）	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 社会（1）③ 具体的な取組 社会（1）オ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					・社内ほつとラインの設置（社内でのハラスメント等の相談窓口としてTEL・LINEの窓口設置） ・監査機能の強化（内部監査を強化し、社内事象をつぶさに把握し、早期の解決を図る） ・ハラスメント研修の実施（セクハラ、パワハラ等の事象について理解、ハラスメントが起きない環境、コミュニケーション作りを目指す）	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 社会（2）① 具体的な取組 社会（1）イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・健康診断の実施（定期健診を実施し、二次検診の受診、事後措置（産業医による特定保健指導、生活習慣改善指導）を実施） ・インフルエンザワクチン、新型コロナウイルスワクチン職域接種（ともに希望者へ実施）	ゴール ゴール3 ターゲット 3.8	指標 社会（3）① 具体的な取組 社会（5）

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な 取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市SDG s未来都市計画」 の指標や取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・成長を正しく評価し、報酬に直結する仕組み（社内評価基準に基づいた公正な評価） ・パート従業員の正社員登用（正社員雇用を希望するパート従業員の内部登用の促進） ・成長した従業員の積極抜擢（年齢・性別等に関わらない評価制度に則した人事） ・出店地域・本社・工場における雇用創出（新店舗・本社・工場での新規雇用の創出） ・出店地域でのキャリア機会創出（新たに出店する地域での雇用、キャリア機械の創出） ・地域教育機関との連携（中学生職場体験等）（企業理解を深め、将来の雇用や未来形成へつなげる）	ゴール	指標
								ゴール8	経済（2）②
								ターゲット	具体的な取組
				4. 4	8. 2、8. 6	17. 17		8. 5	経済（2）ア
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					・コンプライアンス遵守の強化（発注等における公正な取引が行われるよう徹底する） ・コンプライアンス遵守の仕組み導入（上記遵守のための社内の仕組み・仕組みづくり） ・相互検・定期監査の実施による取引透明化（取引先サーベイ、実地調査）（定期調査実施） ・適宜適切な情報開示（透明性の高い情報の迅速な公開）（公明正大な情報公開の徹底）	ゴール	指標
								ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
				16. 1、16. 3、16. 5				16. 5	社会（2）ウ
12	自社のSDG sの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・SDGs委員会発足、社内外へのSDGsへの取り組みに関する情報を開示（社内外での啓蒙実施） ・急病人への対応体制（全店AED設置、救急トレーニング実施等）（即座に対応できる環境） ・24時間営業体制（夜間の食事ニーズへの対応、夜間治安への貢献、緊急時対応） ・災害支援実施（豪雨災害への支援、コロナ禍の病院支援、キッチンカー派遣）	ゴール	指標
								ゴール11	社会（4）③
								ターゲット	具体的な取組
				11. b	12. 6	13. 1		11. 7	社会（2）ウ

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

(様式2)

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3 年 9 月 30 日

団体名 株式会社資さん

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

国際連合が提唱する、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標「SDGs（持続可能な開発目標）」を重要な目標と捉え、「資さんSDGs宣言！」を行い、一人ひとりが意識して行動し、目標の達成に取り組むとともに、より良い社会の実現に努めて参ります。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「O」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	O	カーボンフリー電力の導入 ・店舗で使用する低圧電力をCO2ゼロの自然エネルギー電力へ切り替え ・再生可能エネルギー・脱炭素・気候変動について社内意識共有	指標（KPI）	カーボンフリー電力使用量	指標
社会	O		目標値		経済（1）①
環境	O		その他 (その他の場合) (2021) 年	総電力使用量に対しての約30%	具体的な取組
					環境（1）イ
経済			指標（KPI）		指標
社会			目標値		
環境			2023年 (その他の場合) () 年		具体的な取組
経済			指標（KPI）		指標
社会			目標値		
環境			2023年 (その他の場合) () 年		具体的な取組

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社資さん

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
10 北九州マラソン事業 （エイド（給食）協賛）	一口サイズにて手作りした「ぼた餅」を3,000個用意し、ランナーの皆さまへご提供。（2022年大会も協賛予定）
17 食品ロス削減サポーター	店舗での食品ロス削減のため、発注時に前年傾向ならびに直近の傾向を鑑みて発注、さらなる制度化に向け、AIを導入した発注体制を検討中
14 「北九州市における子ども食堂の支援に向けた取組に関する協定」の締結	北九州市子ども家庭局子育て支援課さまと連携し、北九州市内各こども食堂への無償提供を実施。（2021年4月に第1回目実施。）

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。